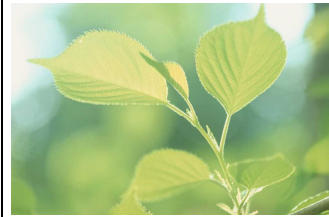


コイノニア



優しい桜色の景色から、美しい新緑の季節に変わりました。太陽の光を受けて輝く緑色の若葉のように、みなさんの毎日もキラキラと輝き、ますます成長していきますように…。

5月の聖句(聖書の言葉)は、マタイによる福音書7章7節です。

「求めなさい。そうすれば、与えられる。
探しなさい。そうすれば、見つかる。
門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。」

この聖句は、イエス・キリストが山の上で人々に語った「山上の説教」の中の1節です。「求めて、探して、門をたたいた先にある世界、そこで出会うことのできるステキな人間関係を、神さまは私たちに準備してくださっている。」ということイエスは私たちに伝えています。

新しい友だちを作ることが苦手、初めての人と何を話していいかわからない…など、人と関わることには不安がつきものですが、誰かと一緒にいて楽しい！おもしろい！と思える世界を神さまは準備してくださっているのです。

本校では毎年5月に「家族の日礼拝」を守り続けてきました。この礼拝は、「あなたの父母を敬え。そうすればあなたは、あなたの神、主が与えられる土地に長く生きることができる。」(出エジプト20章12節)という聖句に基づいて、アメリカの教会で始まった「母の日」が起源です。母の愛に対する感謝がその由来となっていますが、本校では、お母さんだけでなく、家族やお世話になった人に感謝の気持ちを伝える大切さを学ぶ礼拝として、毎年全校で守ってきました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら実施できませんでしたが、「家族になる喜び」という5月の礼拝テーマには、松山城南高等学校という一つの大きな家族をイメージして、みなさん1人1人の居場所がこの学校にあって、ここで出会った1人1人が家族になって、助け合って、成長していけるように…という願いを込めました。まずは学校生活の中で、「家族になる喜び」を求めて、探して、門をたたいてみませんか？

聖書・キリスト教の“はじめの一步”

#02 「イエス・キリスト」

「イエス」というのは名前です。語源は「ヨシュア」というヘブライ人名で、「神は救い」という意味です。ギリシア語では「イエスース」と言います。

「キリスト」は苗字ではなく「称号」です。「メシア」というヘブライ語が語源で、「油を注がれた者」という意味です。ギリシア語では「クリストス」と訳され「救い主」という意味です。また英語では「Jesus Christ」(ジーザス・クライスト)と言います。



5月の予定

月間聖句	「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。」(マタイ7:7)	
月間テーマ	「家族になる喜び」	
8日(金)	家族の日礼拝	
27日(水)	総体壮行礼拝	* 予定していた礼拝は中止となりました。

JONAN's History #02

「日本キリスト教団松山教会」

主任牧師・上島一高先生から

メッセージをいただきました。



松山教会が城南(松山夜学校)を生み出したわけは？

それは、この町の人々と一緒に生き、この町に必要な働きを生み出しなさいと「呼ばれた」からです。

これを「選び」と言います。

皆さんも選ばれています。この時代が求めている働きのために、あなたは「呼ばれている」のです。耳を澄まし、その声を聴きましょう。

日本キリスト教団松山教会 〒790-0814 松山市味酒町2-7-1

Tel 089-941-3476

☆今日の「喜び人と共に」大賞☆

このコーナーでは、学校生活の中で見つけた年間聖句にぴったりのショットを紹介していきたいと思います。

先生たちが作ってくれたマスクを着用している2人。洗えるフェルトの生地で作られているので、何度も使える便利なマスクです。健康管理に気をつけながら、感染防止のために責任ある行動を取りましょう。

みなさんにご家族の、日々の安全と健康をお祈りしています！



